

市民を守る市政へ全力 **日本共産党**

**2016年
今年こそ**

**共同の力で政治を
変えましょう**

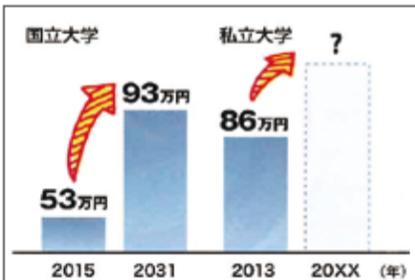


安倍政権の悪政が市民の暮らしを脅かしています。日本共産党市議団は連日、市民の皆さんに「政治を変えましょう」「戦争法廃止を」「消費税増税は許さない」と訴えています(写真は市役所前)。

消費税増税・戦争法など 安倍暴走政治をストップ

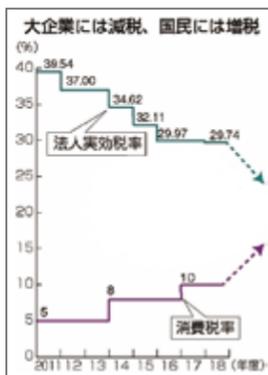
史上最悪 学費値上げ

国立大学への国からの交付金が今後15年で1948億円削減され、足りない分を学費で穴埋めすると毎年2.5万円の値上げ。今でも高いと10年間値上げが見送られてきた学費が、現在の年53万円から93万円に。日本共産党は奨学金制度の改善に奮闘。名古屋市も返還制度への支援に一步前進。



庶民に増税、大企業に減税 (8% → 10%) (30%台 → 20%台)

現行8%の消費税を食品などを除き10%に増税、一世帯平均4万円以上の負担増に。法人税の実効税率は30%台から20%台に減税されます。



戦争法廃止へ国民連合政府を

世論を無視して強行された戦争法。日本共産党は河村市長らに「戦争法廃止へ向け国民連合政府を」と呼びかけています。

市議会の定数削減ねらう自・民・公

市議会の議会改革推進協議会で議員定数について議論が行われ、日本共産党は市民の声が反映できる定数を求めています。しかし、自民、民主、公明、減税日本などは議員定数の削減を要求。その一方で、「市議報酬について、定数削減で総額を抑えつつ上げる動きがある」と報道されています(10月3日朝日新聞)。今やるべきは、市民に開かれた議会をつくることです。

市民の願い実現に奮闘(11月議会)

日本共産党名古屋市議団は、市議会本会議で、天守閣木造復元問題のほか、

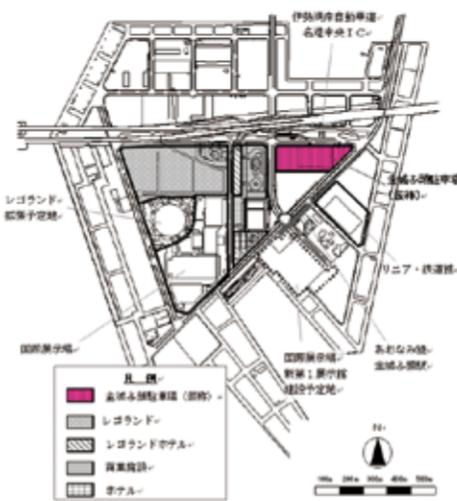
- ・ いじめの相談を受け止められる学校へ一少人数学級の推進を
- ・ 健全な繁華街へ「キャッチ」規制を
- ・ 小学校給食調理業務の民間委託をやめよ
- ・ 名古屋の公害の歴史を伝える資料館を
- ・ 家賃補助の増額など学童保育の拡充を
- ・ 介護保険の改悪一安上がりの訪問介護、通所介護の新設はやめよ
- ・ 子どもの貧困対策一就学援助制度の拡大を

などの課題で市政をただしました。このうち、公害資料館については、「エコパルなごや(名古屋市環境学習センター)の中に展示できるよう検討したい」との回答がありました。

レゴランド開業に合わせて **見切り発車** 市営駐車場建設費200億円以上に

金城ふ頭に建設している巨大な市営駐車場の建設費が増額されました。2017年4月予定のレゴランド開業までに間に合わせようと急ぐあまり、土壌汚染や地盤のくい打ち調査で既存の商業施設の撤去を待たずに契約を「見切り発車」したため、見通しが大幅にはずれ、対策費に多額の追加費用が生じました。この結果、建設費だけでも193億円以上にふくらみ、土地代38億円を加えると事業費全体で230億円を超えてしまいました。

日本共産党は同予算に反対しました。



請願が自・民・公・減の反対で不採択に

「リフレッシュ保育の拡充」の採択を求めましたが不採択となりました。

共産党提案の「杭打ち偽装の意見書」可決

杭打ち偽装問題をうけ、日本共産党が提案した、再発防止に向けた検査体制の強化を求める意見書が採択されました。

福祉・暮らし最優先・住民こそ主人公の名古屋市政を…日本共産党名古屋市議団



ご意見をお寄せ下さい。☎ 972-2071 FAX 972-4190。ホームページもご覧ください。